

第5次基山町総合計画基本計画（原案）

※基本構想P17「まちづくりの施策体系」を基に作成しています。

1. 自然 + idea

基山町の自然と開発が調和したまち

(1) 土地利用 定



まちづくり課 財政課

[担当課： 産業振興課]

現状

自然

- ・基山（きざん）をはじめ町内の豊かな自然空間は町民の誇りであり、維持していく必要があります。

定住人口増対策

- ・今後人口増をめざしていくため、土地利用による計画的な定住人口増対策を図る必要があります。

土地活用

- ・市街化調整区域内の既存集落の土地利用を検討する必要があります。

農地利用

- ・市街化調整区域内の残存農地等未利用地の開発を推進する必要があります。
- ・地域の活動組織と連携した遊休農地の解消と農地集積を図る必要があります。

こんな基山にしよう

基山（きざん）や基肄城等基山が誇るべき自然を守り、都市機能の集積によるコンパクトなまちづくりを調和しよう。

利便性の高い都市環境を形成し、有効な土地の活用をめざそう。

農地を集積し、耕作しやすい農地利用をめざそう。

具体的な施策

① 住みたいまち基山の創造（定住人口・人口増対策）

- 『住みたいまち 基山』の定住プロモーション活動を行います。
- 旧役場・旧公民館跡地を、高齢者専用住宅や若年層向け住宅など、目的性をもった人口増対策用地として活用します。
- 住宅に関する各種マッチング（空き家紹介等）により定住促進を図ります。
- 市街化区域（長野地区）を拡大し、流通・工業団地を確保することで企業誘致の促進を図り、新たな雇用創出や定住人口増に繋げます。
- 住宅用地の確保のための取り組み（地区計画等都市計画制度の活用）を行います。

② 幸せ大家族化計画（二世帯・三世帯住宅の推奨）

- 二世帯・三世帯住宅の建設を推奨し、建替えを容易にするため、用途区域内の建ぺい率等の都市計画変更決定手続きを行います。

③ 積極的な土地開発

- 各種の土地利用規制を遵守し、都市計画マスターplanや基山町国土利用計画等に基づながら、計画的な土地利用の誘導を図ります。
- 都市計画については必要に応じて見直しを行い、産業用地のフレームを確保します。
- 民間宅地開発行為の活性化（開発道路への助成等）を行います。
- 50戸連たん制度（※）を啓発します。

（※）50戸連たん制度は、敷地間の距離が50メートル以内にある建物が、おおむね50戸以上建っている状態。他に一定の条件があるが、これを満たせば市街化調整区域内であっても開発が可能になる。

④ 遊休農地の効果的な活用

- 農地集積の基礎資料を作成し、関係機関・団体等と協議を行い、遊休農地の効果的な運用を行います。

町民みんなで取り組もう

- 都市計画について理解し、建て方やまちなみづくりのルールを守ろう。
- 二世帯・三世帯住宅を検討しよう。
- 農地の利用状況調査や協議、集約へ協力し農地がより効果的に活用されるよう協力しよう。

関連する個別計画

- 第3次基山町国土利用計画
- 基山町農業振興地域整備計画書
- 基山町都市計画マスターplan
- 都市再生整備計画（立地適正化計画）（仮称）

1. 自然 + idea

基山町の自然と開発が調和したまち

(2) まちなみ環境

定

産業振興課 建設課
[担当課： 住民課]

現状

山林河川

- ・荒廃森林を再生する必要があります。
- ・河川の浄化と水質汚濁防止の継続や、受益者と町が連携した小規模水路の維持管理を推進する必要があります。

自然環境

- ・基山（きざん）の草スキーやホタルの飛び交う川といった基山の自然環境を維持していく必要があります。

環境美化活動

- ・様々な環境問題に対して協働で取り組んでいく必要があります。
- ・高齢化等による清掃活動の継続困難などの地域環境課題に対処していく必要があります。

町民みんなで取り組もう

- ・自然とふれあうことで、基山町の自然の大切さを実感できる機会をつくろう。
- ・わたしたちのまちに愛着をもち、清掃活動や美化活動に努めよう。
- ・地域や各家庭でごみの分別や減量に努めよう。
- ・マイバッグを持参するなど低炭素社会に向けてできることから取り組もう。

こんな基山にしよう

間伐等の森林整備や治水対策により、自然災害等に強い山林河川づくりをめざそう。

子どもたちが安全に遊べる山、ホタルや水鳥が飛び交う水辺など基山町の自然とふれあえる環境を守り、自然との共生をめざそう。

環境問題への理解と町民一人ひとりの環境保全への意識を高め、住民と行政の協働による住みよいまちづくりをめざそう。

循環型社会に適応した低炭素の暮らしが実現できるまちにしよう。

具体的な施策

① 災害に強い山林河川整備

- ・森林の重要性や森林づくりの取り組み等について町民に情報を発信しながら、間伐の推進など森林所有者への支援を行います。
- ・小規模水路管理を行うため、法定外公共物（※）の管理・整備のしくみについて啓発し支援を行います。
（※）道路、河川などの公共物のうち、道路法、河川法、下水道法、海岸法などの管理に関する法律の適用又は準用を受けない公共物を言い、一般的には、里道や水路等と呼ばれています。

② 自然と身近にふれあえる基山づくり

- ・親子を対象にした水生生物調査などを通して自然とふれあう機会を増やします。
- ・子どもや家族連れが安全に自然と親しめるような自然環境の保全に取り組みます。

③ 協働による環境美化の推進

- ・アダプト・プログラム（里親制度）を啓発し、地域住民との協働による河川愛護活動や環境美化活動を行います。
- ・ごみの分別収集の徹底（特に資源物）・3R運動（※）の推進啓発を行います。
（※）3R（スリーアール）とは、「リデュース(Reduce)：ごみそのものを減らす」「リユース(Reuse)：何回も繰り返し使う」「リサイクル(Recycle)：分別して再び資源として利用する」の3つの頭文字を取ったもの。
- ・ごみ処理・リサイクル施設（クリーンヒル宝満）を活用します。
- ・環境美化推進委員及び職員の定期パトロールを実施します。
- ・企業との公害防止協定の締結・特定工場の排水処理に関する指導を行います。
- ・産業廃棄物処理施設周辺の河川水質検査・町内の騒音、大気の検査を行います。
- ・基山町公共下水道全体計画に沿った事業推進を行います。

④ 新エネ・省エネ対策

- ・エネルギー問題や環境問題に対処するため、バイオマスや太陽光発電などの新エネ・省エネ対策に取り組みます。

関連する個別計画

- 第3次基山町国土利用計画
- 基山町農業振興地域整備計画書
- 基山町都市計画マスターplan
- 都市再生整備計画（立地適正化計画）（仮称）
- 一般廃棄物処理基本計画・実施計画
- 公共下水道全体計画

1. 自然 + idea



基山町の自然と開発が調和したまち

(3) 集客拠点整備

定 P

まちづくり課 産業振興課
[担当課: 建設課 教育学習課]

現状

サイン表示

- ・基山（きざん）や基肄城跡などの主要施設への案内表示板の設置が十分でない状況にあるため、充実していく必要があります。

集客拠点について

- ・集客拠点となる基山駅及び基山PA周辺の機能強化を図る必要があります。
- ・基山駅周辺の拠点整備について、第四次計画からの課題であるため重点的に取り組む必要があります。
- ・新たな集客拠点となる図書館を多世代が集う憩いの場として活用する必要があります。

ネットワーク

基山駅、基山PA、図書館を結ぶ交通や魅力のネットワークを強化する必要があります。

こんな基山にしよう

わかりやすい案内表示などにより、町外から訪れる人にもやさしいまちをめざそう。

基山駅及び基山PA周辺を集客拠点の中心と位置づけ、基山PA等異なる集客拠点とを結ぶことで交流人口を増加させ、多くの人々が行き交う「住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山」をめざそう。

具体的な施策

① 基山の顔となる集客拠点の周辺整備

- 主要施設へのわかりやすい案内表示板をまちなみ景観に配慮して設置します。
- 利便性の良さを実感してもらえるようなまちの顔（集客拠点）づくりを行います。（基山PA、基山駅、けやき台駅、弥生が丘駅）
- 基山駅周辺の空き店舗等の利活用を推進します。

② 機能的な交通ネットワーク

- 効率的なコミュニティバスの活用により、町内外を循環できる公共交通網を整備します。
- コミュニティバス等を活用した交通ネットワークづくりに取り組みます。
- 利用者、未利用者の声を聞き、コミュニティバスの運行路線の定期的な検証と改善を行います。

③ 集客拠点の連携による新たな魅力拡大

- 基山PAと連携したイベントを開催する等集客拠点の魅力を最大限に活用します。
- 情報や交流の拠点となるような図書館運営を行います。
- 農園レストラン等新たな集客施設の整備について積極的に検討します。

町民みんなで取り組もう

- 積極的にコミュニティバスを利用しよう。
- 出店等によりイベントに協力しよう。

関連する個別計画

- 基山町地域公共交通総合連携計画

1. 自然 + idea



基山町の自然と開発が調和したまち

(4) 交通基盤整備 定

[担当課：
建設課
まちづくり課
住民課]

現状

道路整備

- 幹線道路や生活道路の整備、行き止まり道路の解消等をしていく必要があります。
- 地域公共交通（コミュニティバス等）の利便性を強化する必要があります。

歩行者道路

- 安全で安心な歩行空間の整備を行う必要があります。

広域交通

- 甘木鉄道沿線の効果的な活用を図る必要があります。

こんな基山にしよう

隣接市と接続された防災に強い、安全な道路網の整備をめざそう。

地域公共交通とコミュニティバスの運行を連携し、生活の利便性が向上する地域間のやさしい道路形成をめざそう。

具体的な施策

① 計画的で安全な交通基盤整備

- 道路ストック事業（※）や橋梁長寿命化計画等により計画的な更新維持管理を行い、継続的な道路交通網の確保を行います。
(※) 道路の安全で円滑な通行のため、大型法面等の重要構造物を適正管理するための事業。
- 行き止まり主要幹線の解消を計画的に行います。
- 歩行者や自転車にやさしい安全な道路整備を行います。

② つなごう交通ネットワーク

- 地域公共交通会議・地域公共交通活性化協議会等で継続的にコミュニティバス等連携を含めて、他自治体とのネットワーク構築を検討します。
- 甘木鉄道沿線での広域的観光ネットワークを構築します。

町民みんなで取り組もう

- 道路の除草等、維持管理を行政と協働で積極的に行おう。
- コミュニティバスが地域に根ざした公共交通としてより良く利用しやすいようにしていこう。

関連する個別計画

- 公共施設等総合管理計画（策定中）
- 生活交通ネットワーク計画
- 橋梁長寿命化計画

2. 教育 + idea



オール基山で人を育てる教育力の高いまち

(1) 学校教育 ア

[担当課： 教育学習課]

現状

基礎学力・体力

- ・基礎学力や基礎体力の向上を図る必要があります。

時代にあわせた教育体制

- ・ICT（情報通信技術）利活用教育や国際教育に力を入れていく必要があります。

教育ネットワーク

- ・学校、地域、家庭、図書館などが連携したサポート体制を強化する必要があります。

特別支援教育

- ・一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を図る必要があります。

こんな基山にしよう

児童生徒の自主的な学習意欲の高揚や学習習慣の確立及びICT利活用教育により基礎学力の定着と総合的な体力の向上をめざそう。

社会体験や基山町の歴史と文化に触れるなどの活動を通じ、学校と家庭や地域、図書館と連携・協力を図りながら、児童生徒の豊かな人間性や社会性を育もう。

障がいのある児童生徒一人ひとりが、ニーズに合った教育を受けられるような体制をめざそう。

具体的な施策

① 時代に適応した教育力の強化

- 学力や学習状況の現状把握と分析による、教育内容の工夫や指導方法等の改善を行います。
- 学校体育、運動部活動等の充実や食育の推進などによる総合的な健康・体力づくりを行います。
- ICT教育の推進やICT機器の整備を図ります。
- 国際人材の育成に向けた関係機関と連携した外国語教育を強化します。

② 学校と地域の連携

- 基山町の人材や人脈を活かした教育機会の提供を行います。
- 放課後や長期休業中、土曜日の補充学習の講師を地域より採用します。
- 地域のスポーツ人材を活用し、授業や部活動の活性化を図ります。
- 社会体験や基山町の歴史と文化に触れるなどの活動を推進します。

③ 学校と図書館の連携

- 学校図書室と図書館との連携を強化し、総合学習やレファレンス（※）に迅速に対応し教育力の向上に努めます。
- （※）調査・相談

④ 特別支援教育の充実

- 特別支援学級補助員を小中学校に配置し、特別支援学校や専門家とともに特別支援教育の充実を図ります。

町民みんなで取り組もう

- 「学習田」や「お茶摘み体験」等地域の関係機関等による様々な社会体験学習活動に協力しよう。

関連する個別計画

- 基山町教育の基本方針
- 公共施設等総合管理計画（策定中）
- 基山町ICT機器整備計画
- 基山町子ども読書活動推進計画

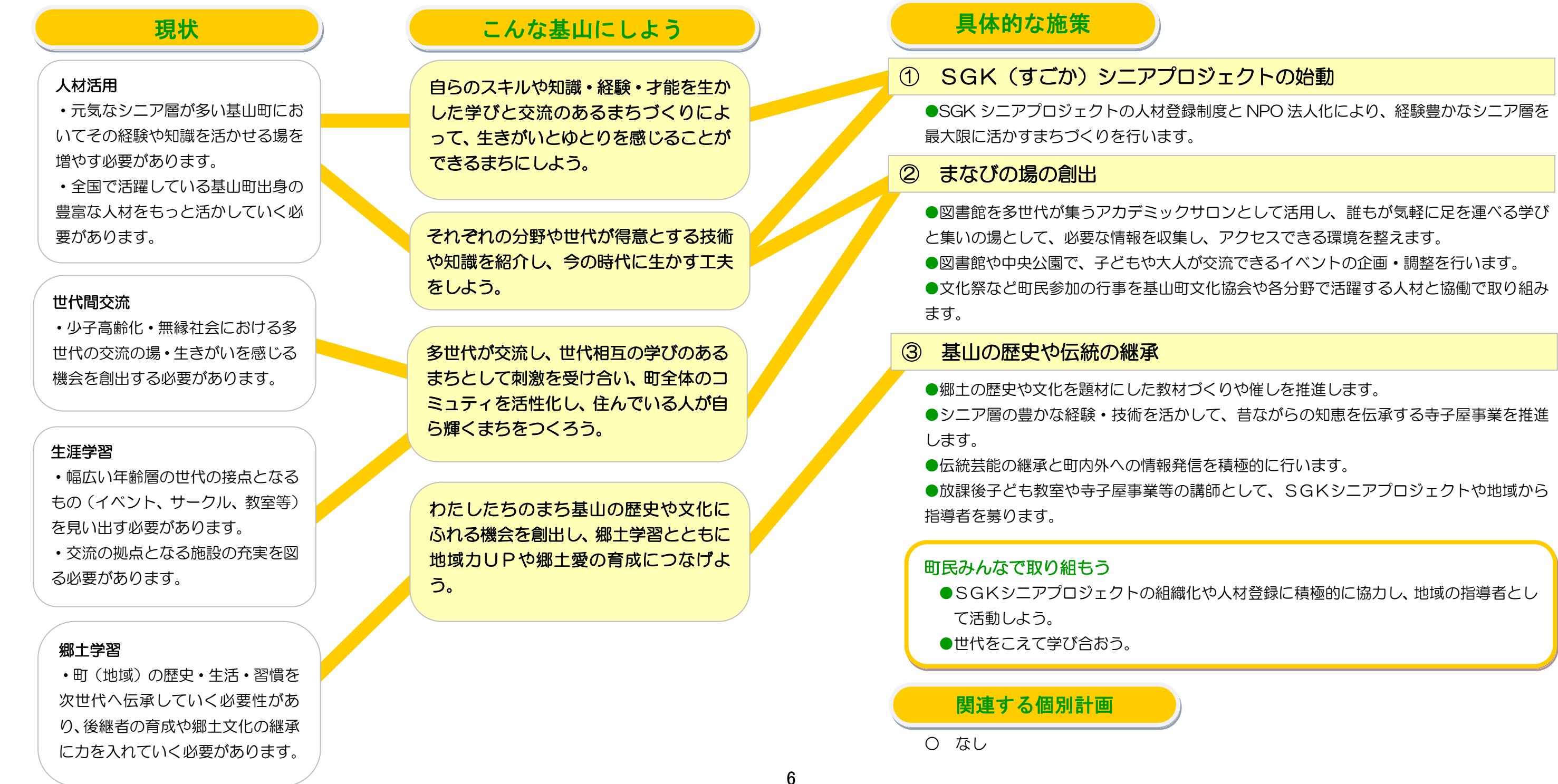
2. 教育 + idea

オール基山で人を育てる教育力の高いまち

(2) 基山式まなび



教育学習課 健康福祉課
[担当課：まちづくり課 こども課]



SGK（すごか）シニアプロジェクト

～ Seinior makes Great Kiyama 【シニアがつくるすごい基山】～

基山町の宝でもある経験豊かなシニア層を「す（Su）ご（Go）か（Ka）シニア」として登録し、子育て世代へのマッチング、地域力の底上げを図ると同時にセカンドライフにおける地域貢献と生きがいの創出、健康志向の引き上げを目指します。

寺子屋事業

子ども達を学校や家庭だけでなく地域全体で育めるよう、地域の多彩なキャリア層が地域文化の継承などを指導していくことで「生きる力」を学びます。また、経験豊かなシニア層にとっての生きがいの創出、地域貢献にも繋がります。

2. 教育 + idea



オール基山で人を育てる教育力の高いまち

(3) スポーツ ア

[担当課： まちづくり課]

現状

スポーツの普及

- ・住民のニーズに合った参加しやすいスポーツ行事の新設や見直しを行う必要があります。
- ・多様なスポーツ種目についての活動や認識を高める必要があります。

人材育成

- ・スポーツ団体及び人材の育成に力を入れる必要があります。

こんな基山にしよう

地域と連携し、町民だれもが健康でスポーツを楽しめるまちをめざそう。

スポーツを通して他地域との交流・親睦を図ろう。

基山町で開催される各種スポーツイベントを積極的に支援して、町のイメージアップや地域おこしにつなげよう。

基山町から日本や世界で活躍できるスポーツ選手を育成しよう

具体的な施策

① スポーツ人口の拡大

- 佐賀県を代表するスポーツ行事を検討し実施します。
- 町民だれもが気軽に参加できるスポーツ行事を検討し実施します。
- 軽スポーツの普及・推進を図ります。
- クロスロードスポーツレクレーションへの参加を促し、他地域との交流・親睦の充実を図ります。
- 町内で開催される各種スポーツイベントを積極的に支援し、スポーツ交流人口の拡大や町の活性化を図ります。

② 人材育成

- スポーツ振興のため、各種スポーツ関係団体への活動支援を継続します。
- 基山町の人材や一流指導者による指導機会などを企画し、人材育成につなげます。

町民みんなで取り組もう

- 日常的にスポーツに親しみ、地域でのスポーツ行事にも積極的に参加しよう。

関連する個別計画

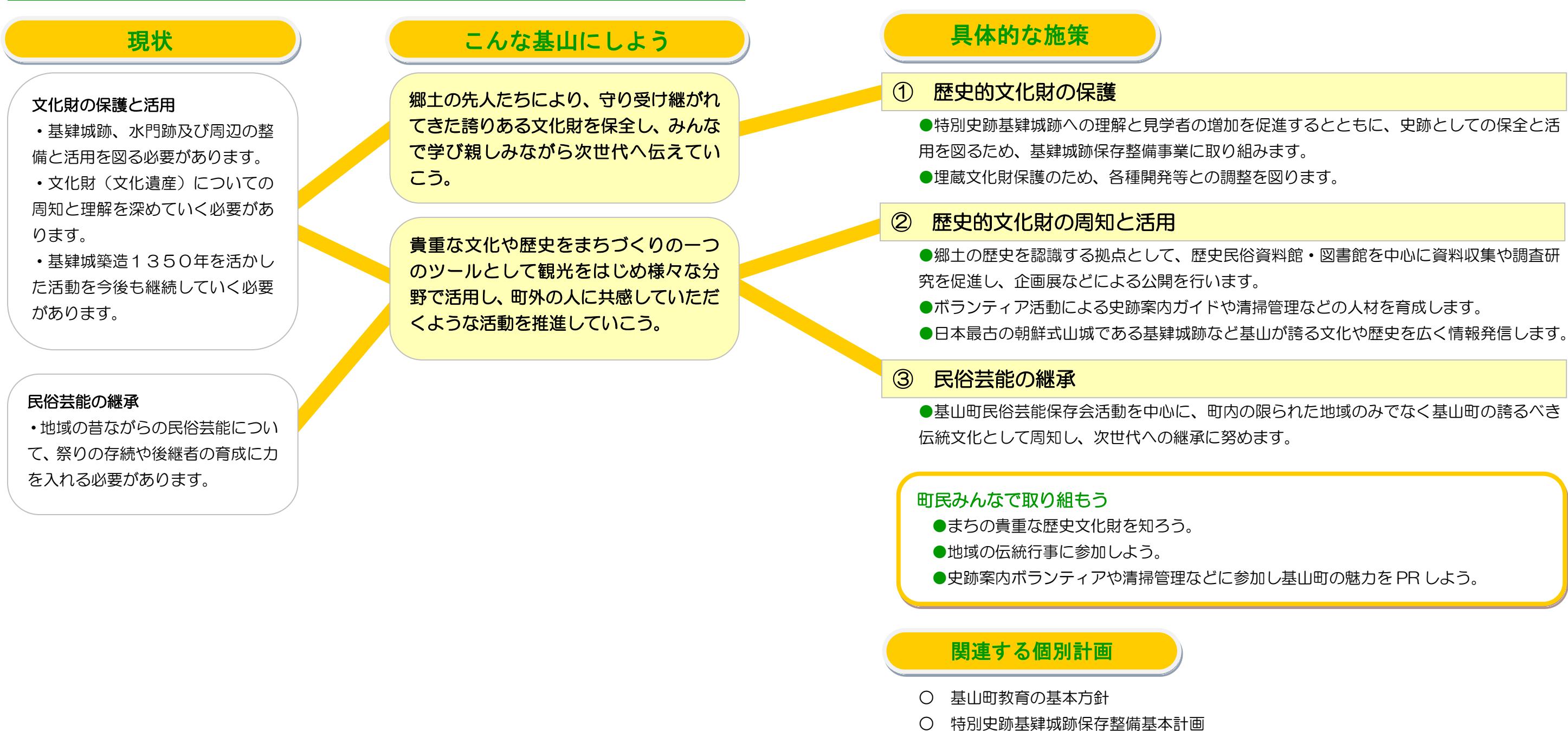
- 公共施設等総合管理計画（策定中）

2. 教育 + idea



オール基山で人を育てる教育力の高いまち

(4) 文化財の利活用 [B S] [担当課: 教育学習課]



3. にぎわい + idea



「基山発」を生み出すアイデアのあるまち

(1) 農林業 ブ

[担当課： 産業振興課]

現状

農林業経営

- ・農地や山林を地域で管理できる組織をつくる必要があります。
- ・農林業において、後継者不足の解消と担い手の育成に力を入れていく必要があります。

特產品

- ・既存の特產品（お茶、柿、アスパラガス、マコモダケ）の品質向上と販路開拓を行っていく必要があります。
- ・地元産の農産物のブランド化や六次産業化（※）など積極的な取り組みを行っていく必要があります。
- （※）六次産業化とは、農業や水産業などの第一次産業が食品加工・流通販売にも業務展開している経営形態

こんな基山にしよう

担い手農家や認定農業者、農業経営に意欲のある農業者に対して農地集積を推進し、農地を地域で管理できる農業をめざそう。

遊休農地及び耕作放棄地の解消のため、高齢農業者や離農者からの農地の賃貸借を推進し、農地の適正な維持管理をめざそう。

福岡都市圏への近接性を活かし、農産物のブランド化、六次産業化（農園レストラン、ミニ直売所、体験・観光農園など）を図り、収益性の高い農業をめざそう。

ふるさと納税、ギフトブック、通販等を活用して、町の特產物の育成、発掘に力をいれよう。

具体的な施策

① 農林業の維持管理の強化

- 農地の維持管理及び多面的機能を継続するため集落営農組織への活動推進を図ります。
- 農地中間管理事業を活用し、担い手農家や認定農業者、農業経営に意欲ある農業者に対して農地集積を推進します。
- 農林業における若者の新規参入を推進し、継続可能な支援体制づくりを図ります。

② 新しい農業の魅力づくり

- 調整区域内の農地をフル活用し、農産物のブランド化や六次産業化の推進を図りながら農商工連携と併せて魅力ある農業や特產品の販路開拓を推進します。
- 地域産の農作物の学校給食への納入など地産地消を推進します。
- 市街化近郊の農地を有効活用し、農業に関心のある方の活動の場として貸し農園を推進します。

町民みんなで取り組もう

- 農林業に親しみ、新規参入者をあたたかく支えよう。
- 地域の農産物を利用し、地産地消に努めよう。
- 農地の提供等、貸し農園の推進に協力しよう。

関連する個別計画

- 人・農地プラン
- 農業経営基盤の強化に関する基本的な構想

3. にぎわい + idea



「基山発」を生み出すアイデアのあるまち

(2) 工業

ブ

【担当課： 産業振興課】

現状

企業誘致

- ・基山町の立地を活かし日本を代表する優良企業が集積しており、この強みを活かす必要があります。
- ・今後も産業用地の確保を図る必要があります。
- ・経営安定のため地元企業との情報共有を図る必要があります。
- ・企業に基山町のPRを図るよう働きかけていく必要があります。

雇用

- ・企業が集積していますが、町内の若者の雇用につなげることができない状況があるため、就労支援を図る必要があります。

こんな基山にしよう

利便性の高い地域特性を活かし、関係機関との連携を強化して地域に根ざした未来を担う企業の誘致をめざし、人口増加やにぎわいにつなげよう。

個別企業支援、企業間のネットワーク構築に力をいれるとともに、永続的な企業経営を支援しよう。

地域の中小企業への若者の就職を推進するため、インターンシップや就労マッチングを進め、「働く場のあるまち」にしていこう。(町のハローワーク機能を強化)

具体的な施策

① 企業誘致の推進

- M2M(※)やIOT(※)といった新産業分野や企業用地等最新の情報収集や情報発信、企業誘致奨励金制度の周知により企業誘致に努めます。

(※) Machine to Machine の略。機械と機械が通信ネットワークを介して互いに情報をやり取りすることにより、自律的に高度な制御や動作を行うこと。

(※) Internet of Things の略。コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、世の中に存在する様々なモノに通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。

- 市街化区域（産業用地）の拡大に努めます。
- 近隣市町との広域連携による情報発信を積極的に推進します。

② 安定運営への支援

- 企業経営の安定・育成を図るため、小口融資制度等の利用促進や商工会が行う経営指導、税務・経理指導、経営診断などの事業を支援します。
- 国の中小企業支援策などを積極的に活用するため、商工会と連携し企業訪問などによりニーズの把握・情報の共有を図ります。

③ 企業による魅力創造

- 工場見学や社会科見学を推進し、地域貢献や社会教育など新たな魅力創造に努めます。
- 町内の企業と協力して「made in 基山」の魅力をPRしていきます。

④ 雇用の確保

- 若者やUJターン(※)希望者の就労を支援するなど、雇用の場の確保に取り組みます。
(※) 大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称のこと。Uターンは出身地に戻る形態、Jターンは出身地以外の地方へ移住する形態、Jターンは出身地の近くの地方都市に移住する形態を指す。
- インターンシップなどを積極的に推進し雇用の場とのマッチングを図ります。

町民みんなで取り組もう

- 町と企業が互いに協力し魅力を高め合おう。
- 企業は工場見学や社会科見学を推進し、地域貢献や社会教育に協力しよう。

関連する個別計画

○ 第3次基山町国土利用計画

○ 基山町都市計画マスタープラン

3. にぎわい + idea

「基山発」を生み出すアイデアのあるまち

(3) 商業 定 ブ [担当課： 産業振興課]



現状

店舗経営

- ・魅力ある商業空間を形成する必要があります。
- ・高齢化などによる後継者不足などにより、店舗ごとに安定した継続運営ができるように支援する必要があります。

活用や魅力づくり

- ・小売店舗の魅力を発信していく必要があります。
- ・モール商店街を充分に活用し活気ある空間を取り戻す必要があります。
- ・新たな魅力創造やイベント展開を連携して行う必要があります。
- ・空き店舗については比較的少ない状況にありますが有効な利活用を検討する必要があります。

買い物

- ・高齢化等による買い物弱者への対応の充実を図る必要があります。

こんな基山にしよう

商店街や商工会が安定した運営を行える活気のある商業のまちにしよう。

商工会の連携により、各種の集客活動を展開して地元店舗の体质強化をめざそう。

基山駅前周辺やモール商店街を中心に活気ある環境づくりをめざそう。

買い物が困難な住民がよりよく商店を利用できる工夫をしよう。

具体的な施策

① 安定運営への支援

- 継続運営に向けて国の中小企業支援策を活用するなど、商工会と連携し事業承継を支援します。
- 小口融資制度の利用促進を図るとともに他機関の融資制度の周知を行います。
- 商店街や商工会向けの補助事業等を活用した活性化事業の推進を行います。

② 連携による魅力づくり

- 中小企業の経営の安定を図るため、小口融資制度等の利用を促進します。
 - モール商店街や商工会と連携して魅力ある取り組みを推進することで、基山駅前周辺の活性化を図ります。
 - 基山の食材を活かしたイベント展開、農産物のブランド化や六次産業化など産業間や店舗間の連携を強化し、新しい魅力づくりを推進します。
 - モール商店街など基山駅前周辺の空き店舗を活用した魅力的な取り組みを推進します。
 - 町内で起業（創業）する方が起業しやすい環境づくりに取り組みます。また町内の空き店舗を活用したインキュベーション（※）施設の整備について検討を行います。
- （※）設立して間がない新企業に国や地方自治体などが経営技術・金銭・人材などを提供し、育成すること。

③ 買い物弱者への支援

- 買い物弱者の方の移動手段の確保や宅配サービスの提供等支援の充実を図ります。
- 宅配サービス情報を整理し、サービスが必要な方へ利用しやすい情報提供を行います。

町民みんなで取り組もう

- 店舗の魅力を発信し、にぎわいのある空間づくりに努めよう。
- 基山町の食材や商品を使うことで地域内消費を拡大しよう。

関連する個別計画

- なし

3. にぎわい + idea

「基山発」を生み出すアイデアのあるまち



(4) 観光 定ブ [担当課: 産業振興課]

現状

観光

- ・現在は観光に特化した計画がなく、今後はブランド戦略などの計画に基づくシティプロモーションを推進し、観光面に力を入れていく必要があります。
- ・地域ブランドが確立できていないため、地域資源のブランド化やグルメなど町内を巡回できる観光ルート展開、イベント開催を行う必要があります。
- ・交流人口を増加させるべく、町をあげて観光客を受け入れるおもてなし体制の充実を図る必要があります。

こんな基山にしよう

町民、観光協会、商工業者、農林業者、行政が連携しながら地域資源をブランド化し、シティプロモーションを推進しよう。

観光客や立ち寄り客などを受け入れるおもてなしの体制を町全体で高めていく。

具体的な施策

① 基山町の地域資源を売り出す(シティプロモーション)

- ブランド戦略を策定し、計画的な観光施策の充実を図ります。
- SNSやメディアを駆使して情報発信を行い、全世界へ地域資源を売り込みます。
- 恋人の聖地「大興善寺契山」を活用しターゲット層を絞ったブランディングや新たな地域ブランドの掘り起こし(商品開発、PR戦略)を行いシティプロモーションを推進します。
- 県境の地の利を活かし、JR九州ウォーキングやきのくに祭り、ふ・れ・あ・いフェス夕等町内イベントの充実と集客の強化、町外への情報発信を図ります。
- 大興善寺、基肄城跡、基山(きざん)、長崎街道等の自然・歴史文化と酒造や食事スポットといったそれぞれの特性を組み合わせた観光ルートを開拓します。
- 新たな拠点開発、既存拠点の見直し等を通じた甘木鉄道沿線の広域観光ネットワークを構築します。
- 基山PAを活用したイベントを開催する等シティプロモーションを図り、交流人口の拡大を図ります。
- 基山町の独自グルメの開発・展開を図ります。
- 広域連携による観光PRを積極的に推進します。

② おもてなし体制の強化

- 観光客を受け入れるためのおもてなし体制の充実を図ります。
- 新たな特産品のPRのため、六次産業化への取り組みを推進します。
- 外国人観光客を含めたおもてなし環境の強化として、トイレ環境、町内マップ、サイン看板、Wi-Fi環境等の整備を行います。

町民みんなで取り組もう

- 町内イベントを町全体で盛り上げよう。
- 観光協会を中心に、町一体となって観光客を受け入れるおもてなし体制に協力しよう。
- 観光客が心地よく滞在できるようきれいなまちづくりに協力しよう。

関連する個別計画

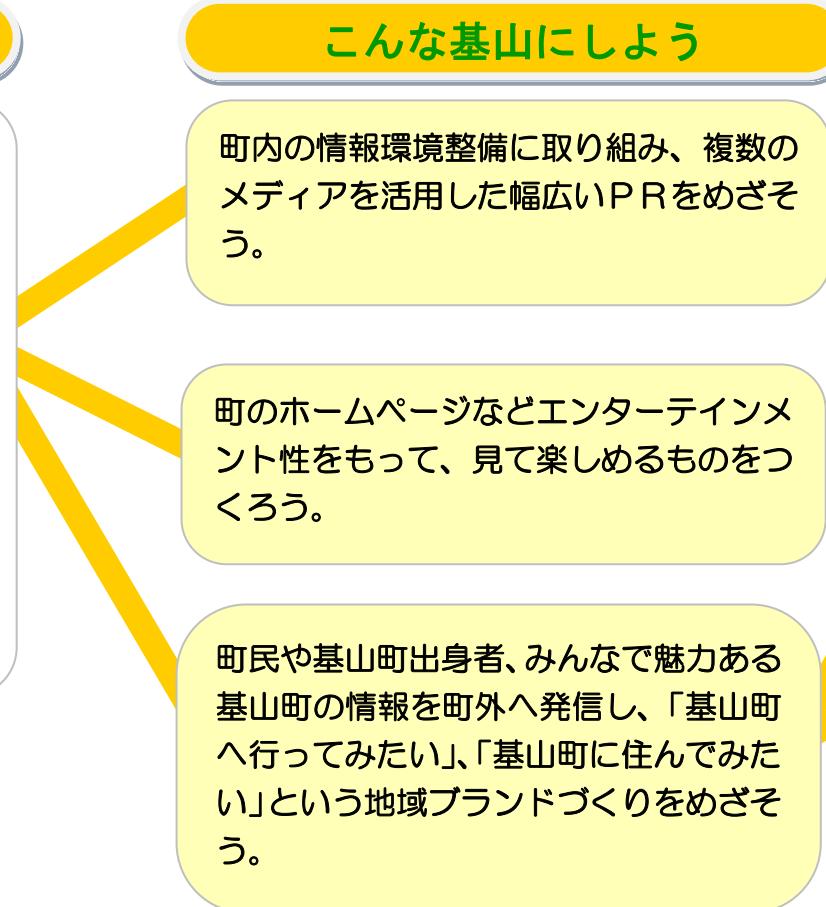
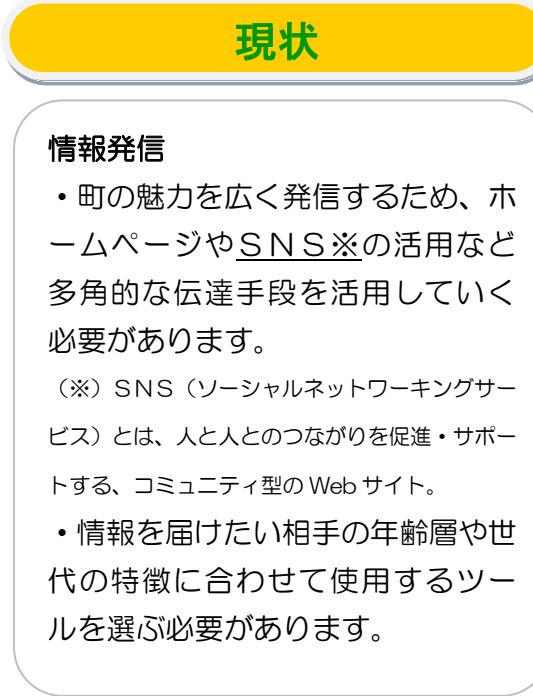
- なし

3. にぎわい + idea



「基山発」を生み出すアイデアのあるまち

(5) 基山発 定[A]ブ [担当課： 総務企画課 財政課]



具体的な施策

① どこでもつながるWi-Fi環境

- 公共施設等へのWi-Fi環境を整備する等情報環境の充実を図ります。

② 基山色豊かで積極的な情報発信

- 「きやまん」や基山のイメージカラー「黄色」を積極的に活用した基山イメージの定着を図ります。
- 町のホームページをはじめ、SNSや動画等インターネットを活用しそれぞれの特徴に応じた情報発信に積極的に取り組みます。
- 植林発祥の地「基山（きざん）」や日本最古の朝鮮式山城「基肄城跡」などの基山発をメディアを積極的に活用して、町外に基山町を売り込みます。
- 町職員自らが町の広告塔として情報発信に取り組みます。

③ 情報発信力を定住推進へ活用

- 民間企業やメディアとの連携により戦略的な情報発信を行い、交流人口の拡大と定住促進につなげます。

町民みんなで取り組もう

- 魅力ある基山町の情報を町外に向けて広く発信していこう。
- 町外に住む基山町出身者も、ふるさと基山の魅力ある情報を発信していこう。
- 町のPRになる情報を積極的に行行政へ提供しよう。

関連する個別計画

- なし

4. 安心安全 + idea

基山町に住む人を大切にするまち

(1) 子育て支援

ア [ブ]

[担当課：
こども課 教育学習課
健康福祉課]

こんな基山にしよう

子育ての背景

- ・少子高齢化、核家族化等の進展に伴う子どもや家庭を取り巻く環境の変化に対応していく必要があります。
- ・子育て支援制度に伴う保育の質、量の確保を行う必要があります。
- ・要保護児童への対応を行う必要があります。

子育てネットワーク

- ・子育てサークルの育成・支援を行っていく必要があります。
- ・子育ての仲間づくりの支援を行っていく必要があります。
- ・子育て情報について細やかな情報発信を行う必要があります。

母子保健

- ・細やかな健診体制を今後も継続していく必要があります。
- ・子どもの発育・発達において療育までの支援を行う必要があります。
- ・家族や周囲の支援が得られにくく妊婦や母子への支援を充実させていく必要があります。

保育を必要とする保護者へ多様な保育環境の提供、子育て中の保護者への支援の充実を図ろう。

妊娠・出産・育児をめぐる不安を解消し、だれもが安心して子どもを生み育てることができるような環境を地域ぐるみでめざそう。

具体的な施策

① 子育て支援の充実

- 保育施設の整備と保育の充実を図ります。
- 子どもの医療費助成制度の充実を図ります。

② 基山の子育ての輪づくり

- 子育て支援センターを設置し、育児相談助言・情報提供体制の充実を図ります。
- 放課後児童クラブの運営・サービス体制の充実を図ります。
- 関係機関と連携し、虐待の早期発見と早期対応に努めます。
- メディアを活用して子育て情報を町内外に発信します。
- 子育て交流広場の充実と子育てサークルの育成・支援を行います。

③ 細やかな母子保健サービス体制

- 妊娠期から関わりを持ち、妊婦との信頼関係を築きます。
- 妊娠・出産・子育てに関する情報を積極的に提供します。
- 母子保健に関する支援が必要な人を早期に発見し、早期介入に努めます。
- 細やかな健診等母子保健サービスを継続し、更なる充実に努めます。

町民みんなで取り組もう

- 子育て家庭を見守り、地域ぐるみでお互いに助け合いながら子育てしよう。
- 虐待と思われるケースについては、すぐに対応機関へ情報提供しよう。
- 子どもや保育士、保健師等と関わりを持ち信頼関係を深めよう。
- 妊婦健診や乳幼児健診を受診し、自分自身と子どもの健康を守ろう。

関連する個別計画

- 基山町地域福祉計画
- 公共施設等総合管理計画（策定中）
- 子ども・子育て支援事業計画（策定中）

4. 安心安全 + idea



基山町に住む人を大切にするまち

(2) 高齢者支援

S

[担当課： 健康福祉課]

現状

- ・介護保険制度の維持に向けた取り組み、介護予防のための対策を行う必要があります。
 - ・高齢者一人ひとりのニーズに合った福祉サービスの提供を行う必要があります。
 - ・高齢者への虐待また認知症高齢者の徘徊への対応を行う必要があります。

こんな基山にしよう

高齢者の体力づくりと介護予防の推進により高齢者の積極的な社会参加を促し、健康や生活に不安がなく、元気な高齢者が生きがい（楽しみ、役割）を持って、笑顔で住めるまちをめざそう。

具体的な施策

① 安心できる高齢者支援

- 地域や民生委員・児童委員、社会福祉協議会、ボランティア団体と連携を図り、地域ぐるみで高齢者への見守り活動を強化します。
 - 介護予防講演会、介護予防教室、認知症サポーター養成講座、出前講座、家庭訪問、介護予防ボランティア・ポイント事業などの介護予防事業を推進します。
 - 高齢者への虐待対応や虐待防止の啓発を図ります。
 - 徘徊高齢者の登録制度の推進と徘徊模擬訓練や声掛け訓練を定期的に実施します。
 - 住み慣れた地域で暮らしていくよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される基山地区地域包括支援センターを周知活用します。

② 基山で楽しいシニアライフ

- 地域や関係機関と協働しながら、高齢者の経験や能力を活かせる場を提供し、SGKシニアプロジェクトに繋げます。
 - きやまんふれあいセンター（福祉交流館）や老人憩の家などを活用して、高齢者や介護をする方が気軽に集える場や機会の確保を行います。

町民みんなで取り組もう

- 近隣住民及び郵便局など高齢者に接する機会の多い事業者による声掛けや見守りを行おう。
 - 気軽に話せる仲間をつくり、積極的に交流しよう。

関連する個別計画

- 基山町老人福祉計画
 - 基山町地域福祉計画
 - 鳥柄地区広域市町村圏組合介護保険事業計画

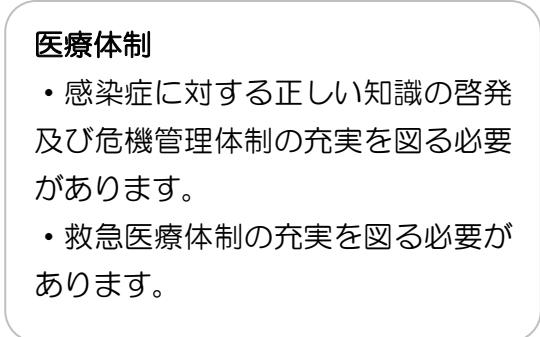
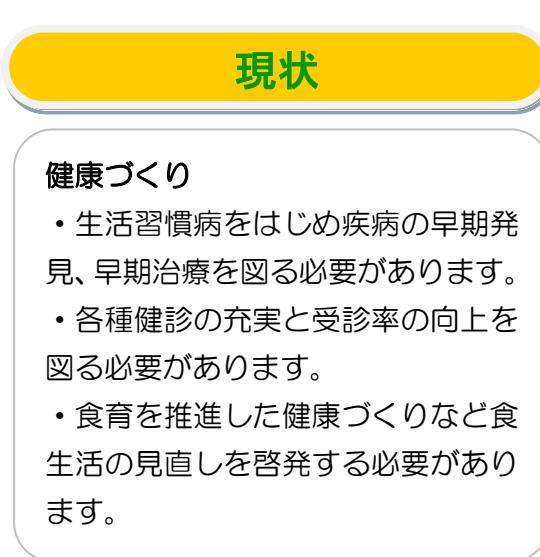
4. 安心安全 + idea



基山町に住む人を大切にするまち

(3) 健康・医療 **S A**

[担当課： 健康福祉課]



こんな基山にしよう

町民一人ひとりが健康管理や病気の予防に取り組みながら、健康な暮らしができるまちをめざし、各種健診による予防体制を強化し健康寿命の向上による元気な基山をつくろう。

感染症予防や医療体制を確保し、町民が安心して日常生活ができるまちをめざそう。

具体的な施策

① みんなが元気なまちへ（健康づくりの強化）

- 町民の健康づくりに効果的な情報提供・啓発を行います。
- 健診未受診者に対し受診勧奨を行います。
- 特定健診データ、医療費データ等を分析し、訪問指導を強化していくことで医療費の適正化に努めます。
- 食育に関する広報・啓発活動を食生活改善推進協議会等と連携して行います。

② 地域医療体制の充実

- 町民一人ひとりが健康を守るために、感染症予防などに関して適切な行動が取れるよう正しい知識の普及・啓発を行います。
- 地域間の連携を図り救急医療体制の整備充実を図ります。
- 医療機関の情報を提供します。

町民みんなで取り組もう

- 健康に関心を持ち、食事など健康づくりに取り組もう。
- 生活習慣病や疾病の早期発見・早期治療のため健診を受診し、自分の健康を守ろう。
- 身近な医療機関を把握し、わたしの「かかりつけ医」を持とう。

関連する個別計画

- 基山町特定健康診査等実施計画
- 基山町食育推進計画
- 基山町健康増進計画（策定予定）
- 基山町新型インフルエンザ等対策行動計画
- 基山町データヘルス計画（策定中）
- 公共施設等総合管理計画（策定中）

4. 安心安全 + idea

基山町に住む人を大切にするまち

(4) 障がい者(児)支援

[担当課： 健康福祉課
こども課 教育学習課]

具体的な施策

① 障がい者(児) 支援の強化

- サービスを一体的に提供するため、・鳥栖・三養基地区総合相談支援センターを中心に地域自立支援協議会と連携し、個人ごとの相談支援計画に基づく相談支援体制の充実と情報提供を行います。
- 基山町ボランティア推進協議会と連携し、地域における福祉活動のボランティアを育成します。
- 障がい者(児)の文化・スポーツ活動を支援します。
- 障がいや障がい者(児)についての正しい知識と理解を深めるため、積極的な啓発活動を行います。
- 障がい者(児)の就労などの社会経済活動への参加を支援します。
- 援護が必要な障がい者(児)の権利を守るために成年後見制度を周知・活用します。
- 障がい者(児)の虐待防止のため、鳥栖・三養基地区総合相談支援センター等関係機関と連携し早期発見・早期対応を図ります。

現状

障がい者(児) 支援

- ・障がい者の福祉サービスへのニーズの多様化に伴う福祉サービス提供体制の充実を図る必要があります。
- ・在宅生活支援のため、個々に応じた多様な支援体制の充実を図る必要があります。
- ・障がい者(児)及び家族を支援するためのボランティアの育成を図る必要があります。

こんな基山にしよう

障がい者(児)一人ひとりのニーズに合ったきめ細やかな福祉サービスを提供し、地域で生きがいを持って暮らせるまちをめざそう。

町民みんなで取り組もう

- より暮らしやすい地域にするため、声掛け、見守りを行い、また、福祉活動のボランティアに参加しよう。
- 社会福祉協議会、福祉施設等と地域が連携し、高齢者や障がい者(児)などが集える場を提供しよう。

関連する個別計画

- 基山町障害者基本計画
- 基山町障害福祉計画

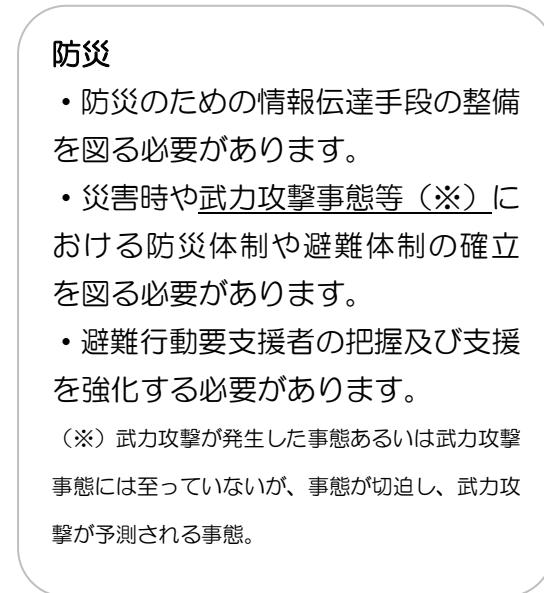
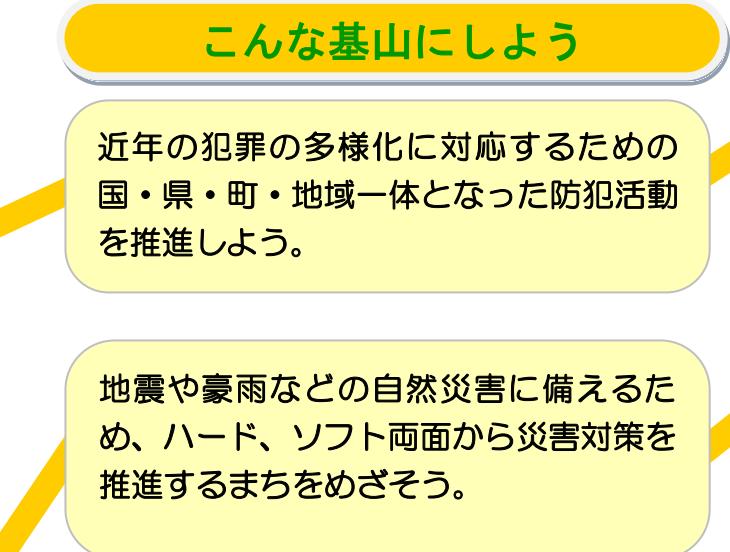
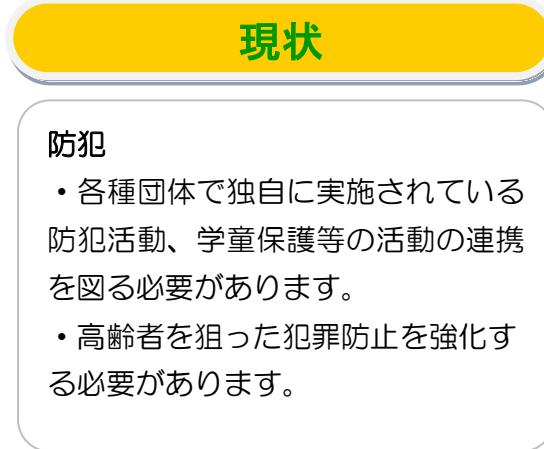
4. 安心安全 + idea

基山町に住む人を大切にするまち



(5) 防犯・防災

[担当課： 総務企画課]



具体的な施策

① 安全なまちの整備

- 防犯灯・防犯カメラを必要な箇所に設置します。
- 警察・行政・防犯組織・ボランティア団体・消費生活相談機関との情報の共有と連携強化を行います。

② 防災体制の強化

- 防災のための情報伝達手段の整備を行います。
- 緊急避難所として公民館や公園を活用します。
- 消防団員の確保や自主防災組織への支援を行います。
- 災害時や武力攻撃事態等に備えた避難訓練を実施します。

町民みんなで取り組もう

- 地域点検活動に積極的に参加し、危険な場所があれば町へ報告しよう。
- もしもに備えて、日頃から緊急時の連絡方法や対応について家族でも話し合おう。
- 消防団活動を支援し、積極的に消防団に加入しよう。
- 防災活動や避難訓練へ積極的に参加しよう。

関連する個別計画

- 基山町地域防災計画
- 基山町国民保護計画

5. 協働 + idea



基山町のために結束できるまち

(1) まちの結束 S 定 ブ ア

[担当課： まちづくり課]

現状

コミュニティ

- ・町民が主体的に活動していくような意識づくりを啓発していく必要があります。
- ・町民一人ひとりが気軽にまちづくり活動へ参加できる環境づくりを行う必要があります。
- ・町民、議会、行政、企業、コミュニティ、各種団体が連携したまちづくりを推進する必要があります。

こんな基山にしよう

全ての町民が自発的にコミュニティ運営に参加できるようなコミュニティづくりをめざそう。

まちづくりネットワークを通して地域の課題に協働して取り組み、個性豊かで活力に満ちたまちづくりをめざそう。

具体的な施策

① コミュニティ活動の推進

- 町民が地域で主体的に活動できるような環境づくりや情報提供を行い、地域活動を支援します。
- コミュニケーション活動の軸となる各行政区の活動や各区公民館を活用した機能強化を支援します。

② まちづくりネットワークの強化

- 町民、議会、行政、企業、コミュニティ、各種団体などが一体となるまちづくりネットワーク強化に向けた環境づくりに協働で取り組みます。
- コミュニケーション活動やボランティア活動への取り組みを支援します。

町民みんなで取り組もう

- 地域間で協力し、互いに参加しやすいしくみづくりを話し合い、町とも連携を図ろう。
- 地域交流の場として各区公民館を利用しよう。
- コミュニケーション活動やボランティア活動に積極的に参加し、連携の輪を広げよう。

関連する個別計画

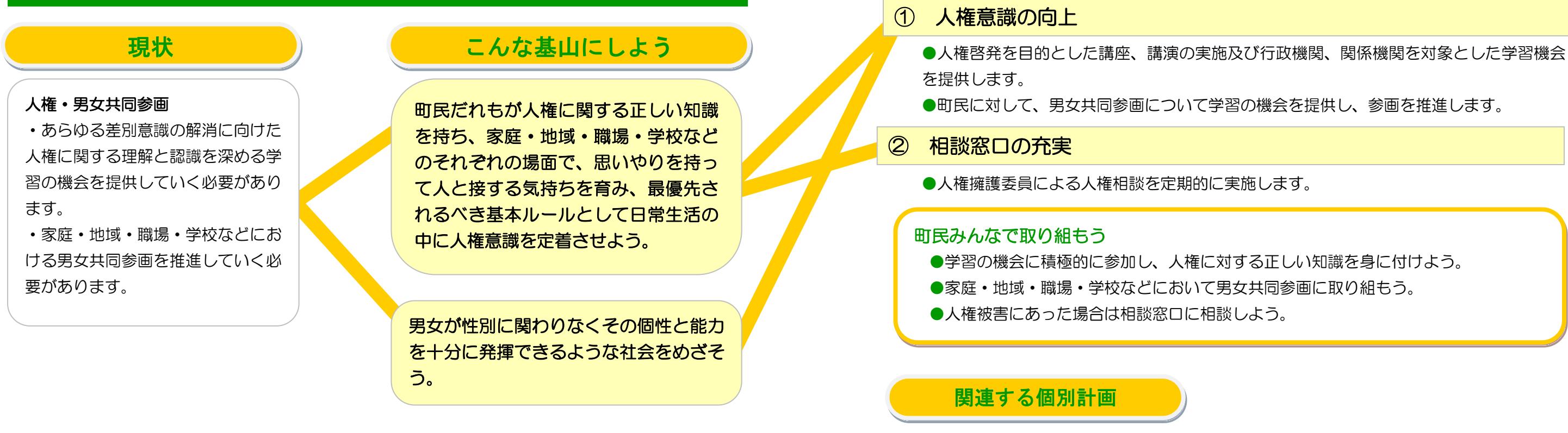
- 基山町協働化推進計画

5. 協働 + idea



基山町のために結束できるまち

(2) 人権・男女共同参画 [担当課： 総務企画課 まちづくり課]



5. 協働 + idea



基山町のために結束できるまち

(3) 情報公開 満

[担当課： 総務企画課]

現状

情報公開

- ・時代の変化を的確にとらえた行政情報の提供や地域の特性、特色を活かした、町民に身近でタイムリーな情報提供を行う必要があります。
- ・町民の意見を広聴する体制の充実を図る必要があります。
- ・ネットワーク接続端末の多様化と多機能化に対応した施設への環境整備を行う必要があります。

こんな基山にしよう

町政への理解を深められるように、個人情報保護に配慮しながら積極的な行政情報の提供と情報公開をめざそう。

町民への浸透性も非常に高く町民の認知度も高い広報「きやま」を、世代や性別を問わず町民と行政をつなぐ最も基本的な情報媒体として、町民の意見も踏まえながら質の向上をめざそう。

町民が参加しやすい広聴会を開催し、みんなで情報を共有できるまちをめざそう。

具体的な施策

① 開かれた情報公開

- 広報等の視覚的デザイン等を改善し、町民参加型の分かりやすい情報提供に努めます。
- 定期的な情報発信は広報「きやま」で月2回行い、最新情報はホームページやSNSを活用しながら随時発信していきます。
- 情報公開制度を有効に活用してもらえるように制度の浸透を図ります。
- 地域に出向く出前講座を活用して、町民に広く行政情報を提供します。

町民みんなで取り組もう

- 情報公開制度を活用するなど生活に関する必要な情報を積極的に収集しよう。
- まちの情報や様々な制度を知る機会となる出前講座を積極的に活用しよう。

関連する個別計画

- 第5次基山町行政改革大綱
- 基山町行政改革実施計画

5. 協働 + idea

基山町のために結束できるまち



(4) 行財政

満

[担当課：
総務企画課 財政課
まちづくり課]

現状

行財政

- ・第5次基山町行政改革大綱に基づく効率的な行政運営を行う必要があります。
- ・職員の人材育成を強化する必要があります。
- ・眞の「協働」のまちをめざして町民と行政が互いに基山町を引き上げる必要があります。

広域行政

- ・自治体単独で取り組むよりも自治体間で広域的に取り組んだ方が合理的かつ財政的な負担も軽減できる事業を広域行政で実施していく必要があります。

こんな基山にしよう

単独自治体として運営可能な財政基盤の確立をめざそう。

職員の能力を最大限に引き出す人材育成をめざそう。

町民のニーズに臨機応変に対応できる効率的な行政運営を行い、町民と行政が協働して進めるまちづくりをめざそう。

基山町の役割に応じた広域行政の連携を強化し、連携事業を推進することにより、圏域の一体的な発展をめざそう。

具体的な施策

① 安定した行財政運営

- 基山町行政改革実施計画の着実な実行を推進します。
- 経費の節減・事業の合理化を図り健全な財政運営を図ります。
- 町税、財産収入、使用料などの自主財源の確保に努めます。
- ふるさと応援寄附金の推進を図ります。
- 中長期的な財政計画のもと、財政負担の平準化を図ります。
- 他団体への派遣研修や政策形成研修等個々の能力向上を図る研修を充実させます。
- 人事評価制度などにより個性と能力を最大限に引き出す組織を構築します。

② 町民満足度の高い行政運営

- 町民満足度調査（平成27年を基準とし、中間年度の32年、37年と5年ごとに継続実施）を実施し、町民満足度の高い行政運営に努めるとともに、総合計画の執行状況をチェックし、着実な計画運営を図ります。
- 地域に根ざした行政運営を行います。

③ 効果的な広域行政の推進

- 町民サービスの向上という視点から、より効果的で効率的な行政サービスの提供が可能な事業は広域連携に積極的に取り組みます。
- 筑後川流域クロスロード協議会（※）やグランドクロス広域連携協議会（※）という県域を超えた地域での交流事業を推進するとともにイベント等を有効に活用します。
(※)「筑後川流域クロスロード協議会」（構成市町：基山町、鳥栖市、小郡市、久留米市）
(※)「グランドクロス広域連携協議会」（構成市町：基山町、鳥栖市、小郡市、久留米市、福岡市）
- 鳥栖三養基地域ビジョンに基づく連携事業を推進します。

町民みんなで取り組もう

- 協働のまちづくりをめざし、町民主体のコミュニティ活動に取り組もう。
- 近隣自治体の施設や取り組みも有効に利用しよう。

関連する個別計画

- 第5次基山町行政改革大綱
- 基山町行政改革実施計画書
- 鳥栖・三養基地域ビジョン
- 基山町人材育成基本方針
- 公共施設等総合管理計画（策定中）
- 鳥栖地区広域市町村圏組合第5期介護保険事業計画